
Changed by a Gunfire

ブラック?

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Changed by a Gunfire

【著者名】

ブラック?

【あらすじ】

今の世の中に疑問を覚えて
（）

> http://nk.syosetu.com/n7271m/<

毎日この固定されたセカイで

平和な生活をただひたすら繰り返す

みんなとても大切な何かを失つてると

僕が望んだのは此処じゃないと叫びたくなる

人は皆 平和が一番と呟くけれど

結局あなたは満足してゐるのか？

決められたセカイの中で我らは暮らしていふだらう

だから僕はあえて問いつ

「それであなたはいいのか」と

その一発の銃声が

退屈の日々をぶち破るのだろうか？

もじこじの繰り返しの日々が一からリセットできるなら

僕は命を懸けても構わない

毎日テレビをつけるたびに

仮面をつけた人たちの演技を見る

みんな作られた笑顔の裏で

言い訳しか言つていないと僕は訴えたくなる

人は皆 偽善と束縛のセカイで生きている

自由は建前なのだろうか？

笑顔といつも仮面の裏で何かに縛られているだろう

だから僕はあえて叫ぶ

「こんな嘘など要らない」と

「の一発の銃弾が

ツクリモノの仮面を打ち砕くのであるつか？

もじこの虚構で満ちたセカイからにげれるのであれば

僕は命を懸けても構わない

あの鋼鉄の銃弾が

平和の小鳥を撃ち落とすのだろうか？

嘘と幻で作られた籠の鳥なり

それでいいのだと信じて引き金を引く……

……名も知らぬ詩人の唄より

(後書き)

いざれ本編「シティ オブ カオス」で使用予定(・)、(・)

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4834n/>

Changed by a Gunfire

2010年10月9日07時05分発行